

TOTO

東陶機器株式会社

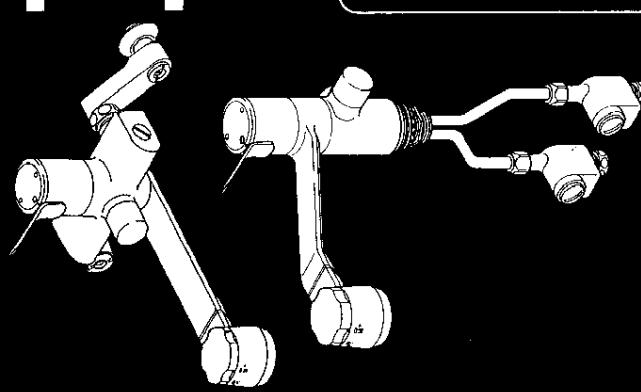
シングルレサーモ混合栓

TOTO

ご愛用のしおり

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ、
受付時間9:00~17:30(土・日・祝日を除く)

0120-03-1010
受付時間9:00~17:30(土・日・祝日を除く)



- このたびは、TOTOシンブルサーモ混合栓をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- このしおりは、大切に保存しておいてください。

もくじ	
安全上の注意	1~2
特長・各部のなまえ	3~4
つかいかた	5~6
使用上の注意	7~8
適温調節のしかた	9
凍結予防のしかた	10
手入れのしかた	10
ストレーナの掃除	11
故障したときは	12

'95.5.
06791S

本 社 〒882 北九州市小倉北区中島2-1-1ビル電話受付台(093)951-2111

安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。



注意

- この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。
- お読みになつた後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

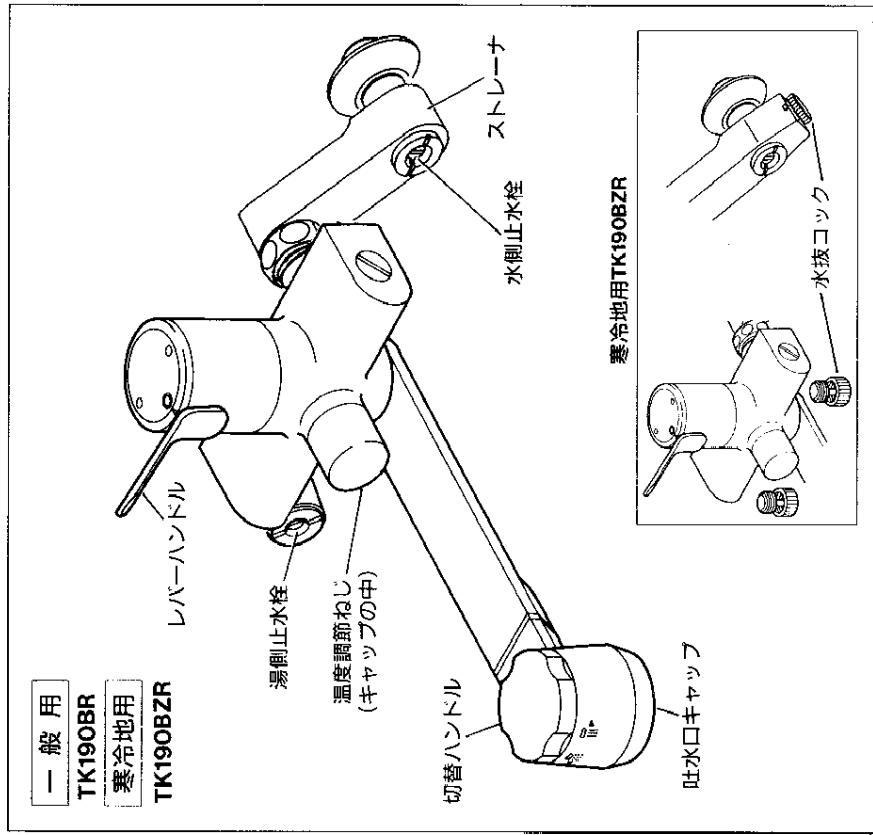


注意

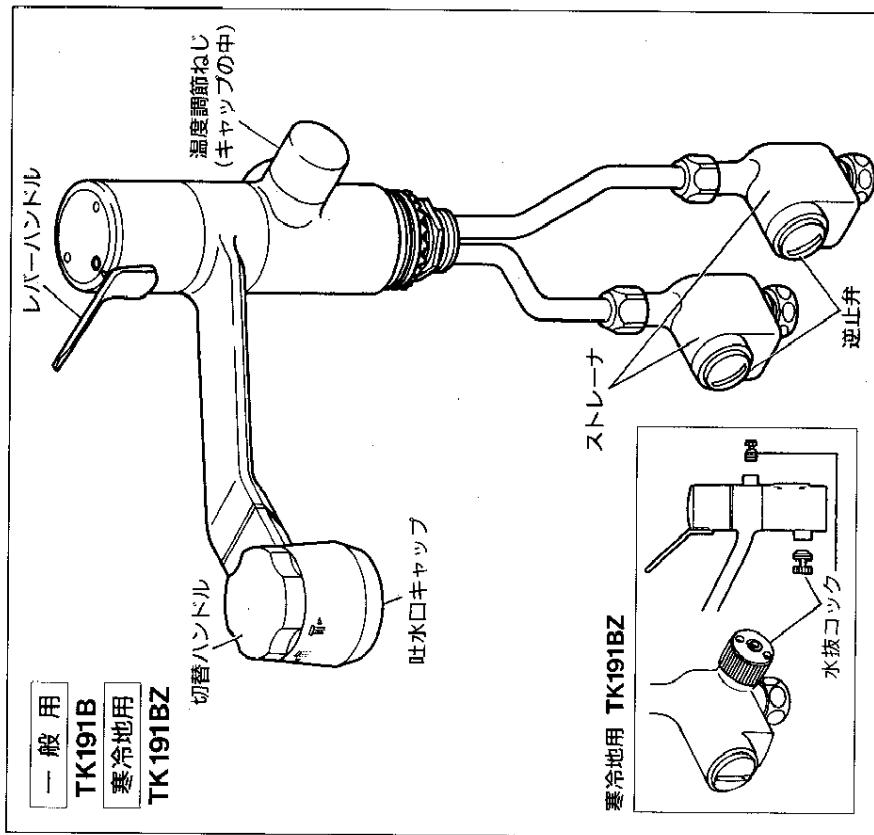
- (1)水栓の左側は給湯側のため高温になっています。水栓の表面に直接肌を触れないようにしてください。
やけどをするおそれがあります。
- (2)熱湯をお使いのときは、カラランは高温になっています。
直接肌を触れないでください。
やけどをするおそれがあります。(カララン付)
- (3)高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。
次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。
- (4)ハンドルの温度位置を確かめた後、吐水してください。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

特長・各部のなまえ

1. 操作が簡単です。
レバーハンドルのワンタッチ操作で、吐水・止水、温度調節から吐水量の
調節までできます。
切替ハンドルにより、整流吐水とソフト吐水に切替えることができます。

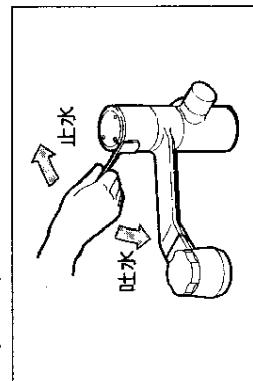


2. サーモスタットによる自動温度調節で安定した温度の湯が使えます。
操作時の目印としてレバーハンドルの操作範囲内にクリック感（カチッとする感じ）を設けました。
このクリックポイントには、台所作業で頻繁に使う温度（約38°C）を自動調節するように、サーモスタット機構を組込んでいます。



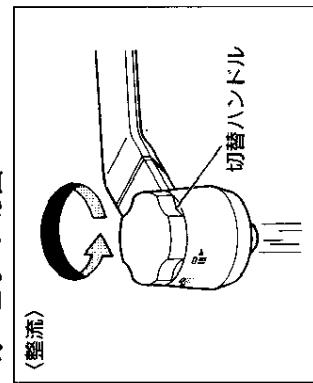
つかいかた

1. 吐水と止水



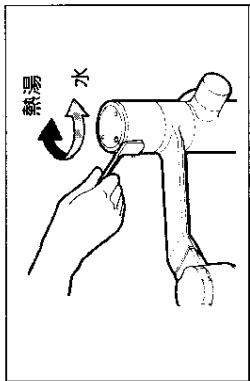
どの位置でも、レバーハンドルを下げるか上昇すると止水します。
吐水量はレバーハンドルを下げるにしたがって多くなります。

4. 吐水の切替



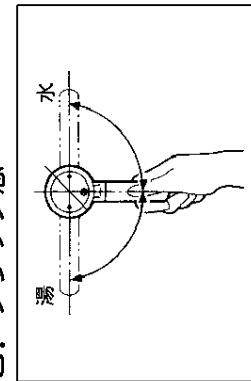
切替ハンドルを左に回すと、整流吐水します。

2. 溫度調節



温度調節はレバーハンドルの回転で行います。レバーハンドルを右にいっぱい回すと水、左に回すにつれてしだいに温度が上がり、左いっぱいまで最高になります。

3. クリック感



レバーハンドルの回転角度は中央から左右へ90°です・中央の位置(黄色のポイント)にクリック感(カチッとする感じ)を設けています。この位置での吐水は常に適温(約38°C)どなっています。

(注) 適温はサーモスタッフによって自動

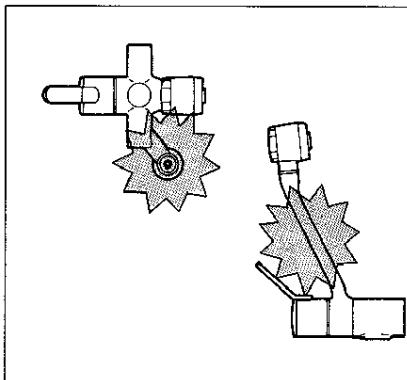
温度調節されていますが、給水・給湯条件で吐水温度が設定どおりにならないことがあります。その場合は「適温調節のしかた」(9ページ)をご参照ください。

使用上の注意

熱湯を使用しますので、やけどの事故がないよう、必ず次の注意事項を守ってください。

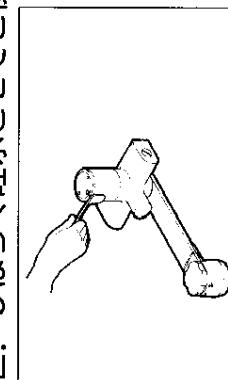
1. やけどに注意

器具の左側は給湯側のため、高温になっています。金具の表面に直接肌をふれないようにご注意ください。また高温で吐水させた後はしばらく水を出し、高温の残水を流しておいてください。



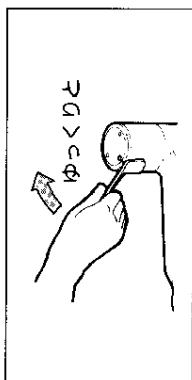
2. しばらく吐水させてご使用ください

湯を使用した後、次に使用するとき若干温度変化する場合がありますので、しばらく吐水させて湯温が安定してからご使用ください。



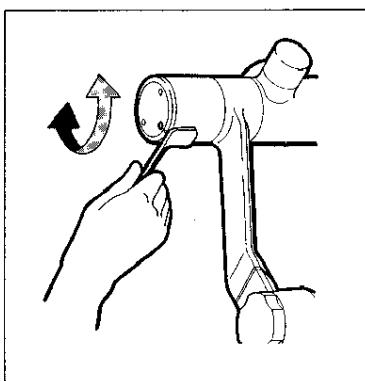
3. ハンドルの操作はゆっくりと

水を止めるとときは、レバーハンドルをゆっくりと上に上げてください。急に上げると、水撃による音が出ることがあります。



4. 温度調節はゆっくりと

レバーハンドルはゆっくり回してください。急に回しますと温度があがり過ぎる場合があります。



給湯機が瞬間型の場合

1. 吐水量が少ないと給湯機が着火しないことがありますので、レバーハンドルはできるだけ全開でご使用ください。
2. 給水圧力が高く吐水量が多い場合はレバーハンドルで調節を行つてください。(レバーハンドルを全開になると吐水量が多くなる場合は止水栓であらかじめ流量調節を行つてください。)
3. 混合水栓から吐水する温度より10°C以上高い温水を供給するよう給湯機側の温度を設定してください。
4. 次の場合は給湯機の設定温度(能力切替式の場合は能力)を少し下げてお試しください。
 - 給水圧力が低いとき。
 - 水温が高いとき。

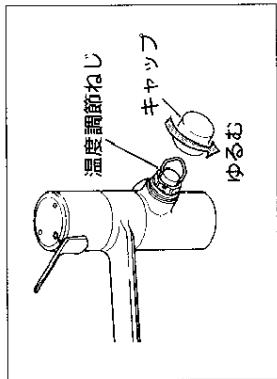
適温調節のしかた

適温はあらかじめ約38°Cに設定することができます。

●調節する前に

- (a)ストレーナーのごみづまりはないか確かめる。
- (b)止水栓が全開しているか確かめる。
- (c)十分な温度(使用する温度より10°C以上)の湯がきているか確かめる。
- (d)レバーハンドルを中央の位置(黄色のポイント)に合わせる。

キャップを回して外します。



スパウトより吐水させたまま、温度調節ねじを回し、お好みの吐水温度に合わせてください。
調節が終わったらキャップをもとどおり取付けてください。



- 温度調節ねじはゆっくり回してください。急に回しますと、温度が一時的に上がり過ぎる場合があります。

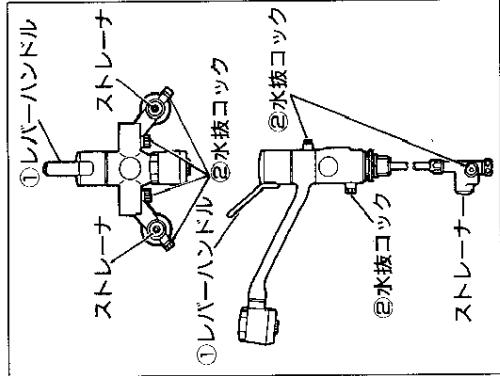
凍結予防のしかた

凍結のおそれがある場合は、水抜栓の操作と合わせて次の順番に操作し、器具内の水抜きをしてください。

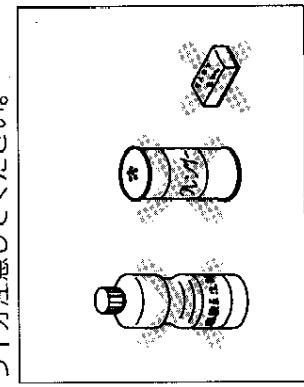
- ①レバーハンドルを中央の位置で下げる。
- ②水抜コックを開く。(受皿等で水を受けてください。)
- ③レバーハンドルを左いっぱいに回し、水が出なくなったら右いっぱいに回す。

水抜きを行つても、ストレーナーの表面に付着した水滴が凍り、通水後も少しの間、吐水しない場合がありますので、そのときはなるまるまであたためてください。

手入れのしかた



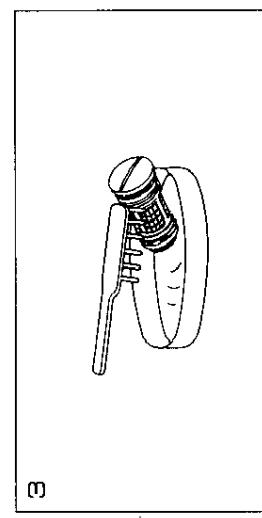
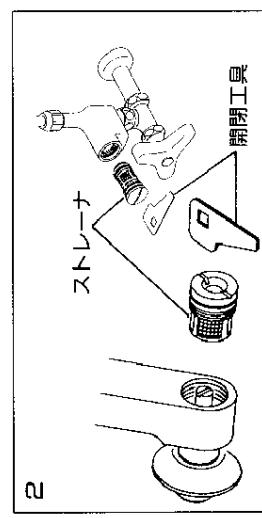
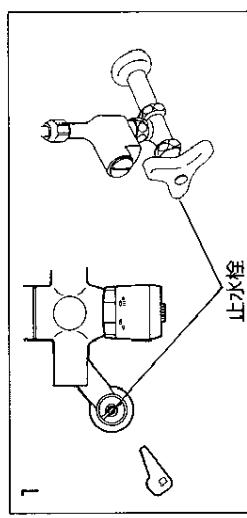
クレンザー・みがき粉など粗い粒子を含む洗剤およびナイロンたわしなどはめつき面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめつきを侵しますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いしてください。



ストレーナの掃除

ストレーナがつまると吐水量が少なくなったり、水又は熱湯が出なくなるなど十分な機能が発揮されなくなりますので、ときどき次の要領でストレーナを掃除してください。

止水栓を開めてください。



故障したときは

故障したときの修理は取付工事店にご依頼ください。
なおご不明な点がございましたらお客様相談室にお問合せください。

修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも直せますので修理を依頼される前に下表の点検をしてください。

現象	お調べいただきください。
■ 吐水量が少ない	・止水栓は全開されていますか。 ・ストレーナにごみはたまっていますか。
■ 高温しが出ない	・止水栓は全開されていますか。 ・ストレーナにごみはたまっていますか。 ・給湯機の温度設定は適切ですか。
■ 低温しが出ない	・止水栓は全開されていますか。 ・ストレーナにごみはたまっていますか。 ・温度調節ねじの設定は適切ですか。 ・レバーハンドルは中央の位置ですか。

* 点検のしかたは「ストレーナの掃除」、「適温調節のしかた」の項をご参考ください。

* TK190BR、TK190BZRの場合カーラー塗装品の止水栓の開閉をされる場合は、表面が傷つきやすいので必ず付属の開閉工具をご使用ください。

本体内部は分解しないでください

本体内部は精密加工された特殊セラミックバルブを組立調整しておりますので、絶対に分解しないでください。

- メモされておくと便利です。

購入年月日		購入店名
年	月	日
電話()		